

教育委員会

委員長：林田 裕美

1. 活動方針及び活動目標

短期研修の運営・評価に基づいて、新規研修を含めた次年度の研修を検討する。また、全研修のアンケート回収率を向上することで、より精度の高い研修評価に繋げる。

2. 活動内容

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日 等	参加者
定例委員会 【マルイトOBPビル】	1) 終了研修報告・評価 2) 短期研修申込状況の共有 3) 次年度の新規研修企画	全12回	委員18名

3. 活動実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日 等	参加者
短期研修 【マルイトOBPビル・ ナーシングアート大阪】	全84研修を企画し、72コースを集合で、 12コースをオンラインで実施した。	0.5～3日 延べ97.5日	5,976名
教育委員会企画研修 【ナーシングアート大阪】	教育委員会で、新規研修を4コース企画 立案した。そのうち3コースを集合研修 で1日開催、1コースをオンラインで 0.5日で実施した。	1. 6月30日 2. 8月31日 3. 10月28日 4. 2月10日	88名 73名 39名 114名
【活動の概要】 ・短期研修の運営・進行に参加し、受講者への研修内容の難易度や理解度、満足度等のWEBアンケートの結果から、研修テーマや内容、時間配分、実施方法等を評価した。既存研修の重複等について検討し整理を進めた。 ・令和6年度新規研修の企画では、委員が4グループに分かれて、研修テーマ、目的・目標、内容、講師等について意見を出し合って検討を進め、新たに4つ企画した。看護職人生を考えるための研修、次世代を担う看護職者を対象としたキャリア支援研修、看護職者の潜在能力を引き出す研修、看護を見直す視点を与える研修等を企画した。			

4. 課題・その他

- 1) 昨年度課題であった研修受講後アンケートの回収率は、案内方法の変更等により、平均61.4%から77.3%と15%以上上昇した。80%を目標に引き続き対策を検討する。
- 2) 集合研修として開催した3研修については、申し込み率、研修の満足度ともに高く、ニーズに合った有益な研修であり、次年度も継続となった。オンライン開催とした研修については、満足度は高かったが、申し込み率が低いため、次年度は中止とした。